

## 労働安全コンサルタント試験 口述試験レポート

平成21年2月4日(水) 於. エル大阪(大阪府中央区) 15:15~15:35

筆記試験は 一般73点(22/30) 法令67点(10/15) 専門免除でした。

「質問表」は今年もありませんでした。

### 【感想】

普段ならスラスラ答えられることも、緊張のせいか十分に答えられませんでした。

ただ、無回答や誤答は避けたいので、うう〜んという表情を作って、「少しだけ考えさせてください」と断って、一回だけ20~30秒間考えさせてもらいました。

私の会社の独特のシステムを強調して、話をそっちに持ってくる作戦は成功して、そのうちの一つに喰い付いてもらいましたが、「その\*\*\*をどのようにリスクアセスメントにつなげていますか?」と突っ込まれたときに、想定外でたじろいでしまいました。

私は出来ませんでした。が、「模擬口述試験」は一回はやっておいたほうが良かったと痛感しました。出来るならやっておかれたほうが良いです。

以下ドキュメントです。(字で書くと良い感じですが、かなり詰まったり、しどろもどろな口述でした)

審査官: 中・まとめ役・60歳くらい、右・安全担当?老人(70前くらいか)、左: 建築担当?・30代? 【】 囲みは言っておけばよかったのにその場では言えなかったことです。

### ・入室

中「荷物をそちらのテーブルにおいて受験票のみ持ってそちらへおかけ下さい」

私「ご安全に」と穏やかに言って「失礼します」と着席。

中・受験票をごらんになってもいいですから、受験区分・受験番号・氏名を言ってください。

私: 省略

中「あなたの安全業務を述べてください」

私「統括安全衛生責任者で5年9ヶ月、元方安全衛生管理者で6年5ヶ月、店社安全衛生管理者として1年5ヶ月、合計13年7ヶ月です」【現在は安全衛生管理部に所属して店社の安全衛生スタッフとして業務を行っています】

中「安全業務について、ご苦労な去ったことや、工夫しておられることを話してください」

私「私の会社では、\*\*\*という当社独自のシステムをとっています。4人以上の作業には作業種別によらず作業指揮者を配置するというものです。その指揮者は2時間程度教育するんですが、私も100人以上教育しました。【態度の悪い人や、字の読めない人が居て苦労しました】、また、“ヒヤリハットカード”というのを作って力を入れています。現場で職人さんたちに想像も含めたヒヤリハット体験を書いてもらい、それを所員全員回覧後、私のところに上がってきますので、それを見て現場の【安全】レベルや状況を把握します。このあいだ、\*\*\*\*市の現場から上がってきたヒヤリハットカードには、「風が強いので

で・・・」というのが多く、現場は風が強い処なのだと判りました」

右「そのヒヤリハットカードをどのようにリスクアセスメントにつなげるんですか？」

私「うう～んとうなってしまいました。が「当社のヒヤリハットカードには、その体験がどのような体験かを分類するチェックボックスがあり、それを集計すれば、【その現場の】傾向がつかめるので、データベースとして使っています【要因分析の頻度分析ともなります】

左「統責者のご経験も長いようですが、統責者と安全スタッフの関係についてどう考えられていますか」

私「統責者、現場所長は、安全に関する業務はもちろん、技術的業務、経営的業務、品質管理業務など多忙をきわめていることが多く、私のような安全スタッフが現場を巡回したり、【書類・届けなど】チェックして、助言してあげれば随分助かると思ひ、そうしています【統責者以外に店社スタッフが安全管理することで、統責者にも安心感が生まれますし、安全管理が行き届くと思ひます】

左「あなたが統責者の時に感じておられたことでもあるんですね」

私「その通りです」

中「労働安全衛生マネジメントシステムについて説明してください」

私「まず、事業者が【安全衛生】方針を表明し、それに基づいて【安全衛生】目標の設定と、【安全衛生】計画を立てます。この安全衛生目標と計画の策定にあたって、リスクアセスメントを行い、【リスクの】低減をはかります。次に計画を実行してその過程でチェックし、必要があればフィードバックして【システムを】修正します。なお、各場面において労働者の意見が反映されたものでなければなりません。【さらに関係事項の周知や体制の整備、文書管理記録を行います】【その PDCA をまわして職場の安全衛生の向上を続けます】

中「\*\*\*という会社に所属しておられますがどういった会社ですか？」

私：省略。

右「フルプルーフ、フェイルセーフについて、現場ではどういったことがこれに当てはまりますか」

私：想定外の質問で、頭の中が真っ白になり、うう～ん、あのう・・・とパニックりましたが「・・・少しだけ考えさせてください」と断って20秒くらい目をつぶって考えました。。。「安全帯を。。。使わないで。。。墜落しても、安全帯が張ってあれば【二重安全の考え方で】それで災害は防げます。そのようなことをフルプルーフといいます。」「玉掛け。。。荷吊りで。。。パイプなどですね。荷崩れしやすいものを吊り上げて、【運悪く、何かの理由で】吊り荷が落下しても、吊り荷の下に人が居なければ【立入り禁止措置を徹底していれば】災害にはなりません。それがフェイルセーフです」

中「聞いていませんでしたが、もし、この試験に合格されたら、今後はどうされますか」

私「まだまだ未熟だと考えていますので、労働安全コンサルタント会に入会して、安全専門官の先生などに教えていただき、研修したいと思います。また、もしこれでお認めいただけるなら、今年安全と表裏一体となる労働衛生コンサルタントの試験を受験して、合

格すれば労働安全衛生コンサルタントとして開業を目指そうと考えています」  
中・左右を見渡して「ほかにご質問はありませんか」。。。「ご苦労様でした」  
私・深々と頭を下げ「有難うございました。ご安全に」と挨拶して退出。  
緊張とたくさんしゃべったので口は渴きのどはカラカラでした。  
そんな感じでした。ご参考になれば幸いです。